

重症虚血肢を対象とした HGF 遺伝子治療薬の医師主導型臨床研究 協力医療機関での投与が開始

当社の重症虚血肢を対象とした HGF 遺伝子治療薬^{※1}に関して実施されている医師主導型臨床研究^{※2}について、この度、本臨床研究を主導する大阪大学医学部附属病院以外の施設においても被験者への投与が開始されましたのでお知らせいたします。

本臨床研究については、平成 26 年 10 月に大阪大学医学部附属病院において先行して 1 例目の被験者への投与が開始されておりましたが、この度、徳島大学病院にて被験者への投与が開始されました。また、その他の施設でも順次候補患者の選定が進められています。

当社は、大阪大学医学部附属病院および、本臨床研究の協力医療機関^{※3}に臨床試験薬とこれまでに蓄積したデータの提供を行っております。なお、本臨床研究は先進医療 B 制度^{※4}の下で実施されています。

※1: 一般名: ベペルミノゲンペルプラスミド、当社開発コード: AMG0001

※2: 代替治療が困難な慢性動脈閉塞症(閉塞性動脈硬化症又はビュルガー病)患者を対象とする

※3: 神戸大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院、新潟大学医歯学総合病院、徳島大学病院、愛媛大学医学部附属病院

※4: 最新の医療技術の中で、安全性と治療効果を確保したうえで、保険診療との併用(混合診療)が認められた制度を先進医療制度といい、この内先進医療 B は「未承認または適用外使用である医薬品または医療機器の使用を伴う技術」に対する制度

以上

お問い合わせ先

アンジェス MG株式会社 経営戦略本部 経営企画部 広報・IR 担当

TEL: 03-5730-2641